

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	2015 諏訪歌声フェスティバル
事業主体 (連絡先)	諏訪魅力UP委員会 諏訪市湖岸通り 2-7-21
事業区分	特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,093,721 円 (うち支援金 : 792,000 円)

事業内容

高齢化が進む現代において、高齢者の日頃の楽しみ方も様々な形態が存在します。地域住民においても同様であり、本事業では「歌声喫茶」に注目し、趣味を通じて交流を図り地域住民の「ふれあい活性化」を高めました。歌を歌う、ということが認知症予防として効果がある方法と言われており、心と体の健康づくりにも寄与しました。

- ・平成27年9月27日・11月3日 計2回開催
- 会場「国重要文化財 片倉館大広間」
- 参加者 延べ172名



【歌声フェスティバルの様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 支援金を活用し、参加しやすい価格帯を実現。
歌声喫茶の魅力の発信と仲間同士のふれあいの場を演出できた。
- ② 歌声喫茶ブームのきっかけになった新宿「ともしび」を招聘し本場の歌声喫茶を演出、地域の歌声サークル「富士見歌声茶ロン」と「フォークソング酒場1977」とのコラボ企画とし地域住民参加型を実現。地域住民参加への意欲向上に繋がった。
- ③ 全国の歌声ファンも地域へ呼び込む計画でしたが、PR不足もあり県外客の誘客は図れなかった。

- ① 地域住民のふれあい活性化
- ② 歌声ファンの掘り起し
- ③ 観光客の増加

【目標・ねらい】

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

諏訪地域に存在する歌声サークルの皆様に協力を頂き、地域手作りの歌声喫茶の定期開催を目指す。まずは旅館での余興の一つとして歌声喫茶を展開。全国のお客様に諏訪に行けば歌声喫茶が体験できる環境作りを構築し観光経済の活性化を図りたい。

※自己評価 【B】

【理由】

- ・参加者満足度 81%
- ・歌声喫茶の魅力を発信できた
- ・県外観光客誘致への課題

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある